

## 推進計画評価シート【具体的取組実績確認】

## (1) 基本的施策

基本的施策	魅力的なまちの景観の創出						
	まちの景観が堺の文化をはぐくむ基本的な要素の一つであることを鑑み、文化芸術の振興に資するような景観の創出を図ります。						
目標達成状況	評価指標 (A)	目標値	実績				
			H28	H29	H30	R1	R2
	堺市のまちなみに魅力を感じる市民の割合	65%	45.4%	52.8%	57.4%	54.4%	

## (2) 具体的取組

		担当課	文化財課
具体的取組	町家活用推進事業		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな歴史・文化資源について、市民がまちの資産として認識し、次世代へ受け継ぐことができるまちづくりを目的として、堺の町家暮らしを伝える町家歴史館（重要文化財山口家住宅、登録有形文化財清学院）の運営を行う</li> <li>・町家歴史館が立地する旧市街地のエリアである「環濠都市区域」については、「百舌鳥古墳群及び周辺区域」と共に、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づく「堺市歴史的風致維持向上計画」（計画期間 H25～R4）の重点区域として指定</li> <li>・当該計画における歴史的風致形成建造物に指定する鉄砲鍛冶屋敷については、整備後には、3 館目の町家歴史館として公開活用をはかる（令和 5 年度開館予定）</li> </ul>		
具体的取組の達成度を測る評価指標 ※基本的施策の 評価指標を踏まえて 設定すること	具体的取組指標 (B)	目標値	実績値
		R1	H30 R1
	町家歴史館 展示回数	140 回	123 回 118 回
	町家歴史館 入館者数	25,000 人	15,936 人 13,426 人

## (2) 具体的取組

上記目標値達成に向けた特筆すべき取組	実施予定の取組 (令和元年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 堺の町家暮らしを伝える町家歴史館（重要文化財山口家住宅、登録有形文化財清学院）にて、堺の歴史、伝統産業や季節のしつらいなどの展示などを通して魅力ある施設運営</li> <li>・ 鉄砲鍛冶屋敷の保存修理工事に向けた設計業務の実施</li> </ul>
	取組実績 (令和元年度)	<p>町家歴史館山口家住宅・清学院では、季節ごとにしつらいを変え、また伝統産業などの展示により、歴史文化を活かした展示で集客を図った。</p> <p>季節のしつらいとしては、生け花展示やひな飾りをはじめとする展示を 118 回実施。そのうち、注染など本市にゆかりの伝統産業等の展示を 22 回と関連するワークショップの開催などを実施した。</p> <p>鉄砲鍛冶屋敷については、保存修理工事に向けて設計を完了させ、工事契約を行った。</p>
	今後の取組の方向性 (令和 2 年度以降)	<p>新型コロナウイルスにより、積極的な公開活用が難しい状況は続くものと思われるが、新たな方法で情報発信などの検討を行う。</p> <p>清学院に隣接する鉄砲鍛冶屋敷については、令和 5 年度開館を予定しており集客力のある施設として山口家住宅、清学院とともに 3 館一体で運営を行っていく。</p>